



安全データシート

Page 1 of 6

多用途補修パテプチ A 剤

SDS No. : 534512

V001.0

改訂: 27. 10. 2015

発行日: 20. 06. 2017

1. 化学物質等及び会社情報

製品コード : 2009426
製品名 : 多用途補修パテプチ A 剤

会社名 :
ヘンケルジャパン株式会社
東京都品川区東品川2-2-8
スフィアタワー天王洲 14F
140-0002
電話番号 : +81 (45) 758-1820
FAX番号 : +81 (45) 758-1826

2. 危険有害性の要約

GHS分類 :

危険有害性クラス	危険有害性区分
皮膚刺激性	区分 2
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分 2A
皮膚感作性	区分 1
水生環境有害性(長期間)	区分 3

GHSラベル要素:

絵表示:



注意喚起語:

警告

危険有害性情報:	H315 皮膚刺激 H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ H319 強い眼刺激 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害
安全対策	P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。 P264 取扱い後はよく手を洗うこと。 P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 P273 環境への放出を避けること。 P280 眼保護具/顔面保護具を着用すること。 P280 防護手袋を着用する。
応急措置:	P302+P352 皮膚に付着した場合: 多量の水と石けんで洗うこと。 P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P333+P313 皮膚刺激または発疹が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。 P337+P313 眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。 P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
廃棄:	P501 廃棄するときは、適用法令、および製品特性に従い、適切な処理および廃棄施設に内容物/容器を廃棄すること。

製品ラベルの有害性情報は、個別の製品安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

3. 組成、成分情報

危険有害成分及び濃度

成分	wt%
ビスフェノール A 型エポキシ樹脂	15 - 25 %
ポリオレフィン	3 - 5 %
エポキシ樹脂	1 - 3 %
エポキシノボラック樹脂	1 - 2 %
充填剤	70 - 75 %

4. 応急処置

皮膚にかかった場合:	流水と石けんで洗うこと。クリームを塗ること。汚染された衣類は交換すること。
眼に入った場合:	直ちに流水あるいは、すすぎ液で最低5分間、眼を洗い流す。痛み（激しい痛み、光への過敏、視力障害）が残る場合、洗浄を続け、医師の診察を受ける。
飲み込んだ場合:	口やのどをすすぐ。コップに1~2杯の水を飲む。医師の診察を受けること。
吸入した場合:	空気の新鮮な場所へ移動させ、不快感が続く場合医師の診察を受けること。

5. 火災時の措置

消火剤： 二酸化炭素

使ってはならない消火剤： 高圧水噴射

火災時の分解物質： 二酸化炭素

保護具： 保護具を着用すること。
自給式呼吸器を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項： 保護具を着用すること。
十分な換気を保つこと。
皮膚や眼に触れないようにすること。

環境に対する注意事項 下水管／地表水／地下水中に捨てないこと。

除去方法： 物理的に除去する。
13項に基づいて汚染された製品を廃棄物として処分する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い 作業場が適切に換気されていることを確かめる。
皮膚および眼への接触を避けること。
粉塵形成を避けること。

保管： 他の容器に移し替えないこと。
容器をしっかり密封しておくこと。
涼しく、乾燥した場所に保管すること。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度

成分	日本産業衛生学会	ACGIH
ビスフェノール A 型エポキシ樹脂	(blank)	(blank)
ポリオレフィン	(blank)	(blank)
エポキシ樹脂	(blank)	(blank)
エポキシノボラック樹脂	(blank)	(blank)
充填剤	(blank)	10 mg/m ³ TWA

設備対策: しっかりした換気／排気を確保すること。

保護具:

呼吸用保護具: 蒸気および煙を吸入しないこと。
十分な換気を保つこと。

眼の保護具: 保護眼鏡を着用すること。
眼への接触を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

形状:	ペースト
色:	青
臭い:	特異臭
引火点:	該当なし
比重:	1.77 g/cm ³

10. 安定性及び反応性

安定性:

化学的反応性: アミン類、アルコール類、酸、アルカリと反応する。

混触危険物質: 適切に使用した場合特になし。

化学的安定性: 推奨保存状態下では安定している。

避けるべき条件: 意図された目的に使用される場合は、無し

危険有害な分解生成物: 不明

1 1. 有害性情報

成分	危険有害性クラス	危険有害性区分	ばく露経路	標的臓器
ビスフェノール A 型エポキシ樹脂	皮膚刺激性	区分2		
	眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分2A		
	皮膚感作性	区分1		
ポリオレフィン	分類の必要なし			
エポキシ樹脂	分類の必要なし			
エポキシノボラック樹脂	皮膚刺激性	区分2		
	皮膚感作性	区分1		
充填剤	分類の必要なし			

一般毒性情報: 他のエポキシド化合物との交差反応の可能性がある。
エポキシドのアレルギーを患っている人は、製品との接触を避けること。

1 2. 環境影響情報

成分	危険有害性クラス	危険有害性区分
ビスフェノール A 型エポキシ樹脂	水生環境有害性(長期間)	区分2
エポキシノボラック樹脂	水生環境有害性(長期間)	区分2

一般環境有害性情報: 水生生物に有害である。
下水管/地表水/地下水中に捨てないこと。

1 3. 廃棄上の注意

推奨廃棄方法: 廃棄物や残渣は地方自治体の規則にしたがって廃棄すること。

汚染容器包装の廃棄方法: 廃棄処理は必ず法規制に従って行うこと。

1 4. 輸送上の注意

一般情報
RID, ADR, ADN, IMDG, IATA-DGR において危険品ではない。

1 5. 適用法令

労安法: 変異原性が認められた既存化学物質
消防法 該当しない

毒劇物法:	該当しない
PRTR 法:	該当しない

16. その他の情報

発行日: 20.06.2017

注意: この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。

ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含む、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。



安全データシート

Page 1 of 5

多用途補修パテプチ B 剤

SDS No. : 534516

V001.1

改訂: 20.06.2017

発行日: 20.06.2017

1. 化学物質等及び会社情報

製品コード : 1996874
製品名 : 多用途補修パテプチ B 剤

会社名 :
ヘンケルジャパン株式会社
東京都品川区東品川2-2-8
スフィアタワー天王洲 14F
140-0002
電話番号 : +81 (45) 758-1820
FAX番号 : +81 (45) 758-1826

2. 危険有害性の要約

GHS分類 :

危険有害性クラス	危険有害性区分
皮膚刺激性	区分 2
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分 2A

GHSラベル要素:

絵表示:



注意喚起語:

警告

危険有害性情報:

H315 皮膚刺激
H319 強い眼刺激

安全対策

P264 取扱い後はよく手を洗うこと。
P280 眼保護具/顔面保護具を着用すること。
P280 防護手袋を着用する。

応急措置:

P302+P352 皮膚に付着した場合: 多量の水と石けんで洗うこと。
P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P332+P313 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。
P337+P313 眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。
P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

製品ラベルの有害性情報は、個別の製品安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

3. 組成、成分情報

危険有害成分及び濃度

成分	wt%
ポリメルカプタン硬化剤	20 - 25 %
酸化チタン	5 - 7 %
ポリオレフィン	1 - 4 %
硬化促進剤	1 - 3 %
充填剤	60 - 70 %

4. 応急処置

- 皮膚にかかった場合： 流水と石けんで洗うこと。クリームを塗ること。汚染された衣類は交換すること。
- 眼に入った場合： 直ちに流水で数分間注意深く洗うこと。必要な場合は医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合： 口をすすぎ、コップに1～2杯の水を飲むこと。無理に吐かせないこと。医師の診察を受けること。
- 吸入した場合： 空気の新鮮な場所へ移動させ、不快感が続く場合医師の診察を受けること。

5. 火災時の措置

- 消火剤： 二酸化炭素、泡、粉末、水噴射、微細な水噴霧
- 使ってはならない消火剤： 高圧水噴射
- 保護具： 自給式呼吸器を着用すること。
保護具を着用すること。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項： 十分な換気を保つこと。
皮膚や眼に触れないようにすること。
- 環境に対する注意事項 下水管／地表水／地下水中に捨てないこと。
- 除去方法： 物理的に除去する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い** 作業場がよく換気／吸気されていることを確かめる。
皮膚および眼への接触を避けること。
粉塵形成を避けること。
- 保管:** 他の容器に移し替えないこと。
容器をしっかりと密封しておくこと。
涼しく、乾燥した場所に保管すること。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度

成分	日本産業衛生学会	ACGIH
ポリメルカプタン硬化剤	(blank)	(blank)
酸化チタン	4 mg/m ³ TWA 1 mg/m ³ TWA 0.3 mg/m ³ TWA	10 mg/m ³ TWA
ポリオレフィン	(blank)	(blank)
硬化促進剤	(blank)	(blank)
充填剤	4 mg/m ³ TWA 8 mg/m ³ TWA 2 mg/m ³ TWA 1 mg/m ³ TWA	10 mg/m ³ TWA

設備対策: 作業場がよく換気／吸気されていることを確かめる。

保護具:

- 呼吸用保護具:** 十分に換気ができない場合は適切な呼吸マスク
- 眼の保護具:** ぴったり閉じることができるゴーグル。
- 皮膚及び身体の保護具:** 適切な保護服

9. 物理的及び化学的性質

- 形状:** ペースト状
- 色:** 白
- 臭い:** 特異臭
- 比重: :** 1.91 g/cm³

10. 安定性及び反応性

安定性:

化学的反応性: 意図された目的に使用される場合は、無し

混触危険物質: 適切に使用した場合特になし。

化学的安定性: 推奨保存状態下では安定している。

避けるべき条件: 加熱及び着火源を避ける。
意図された目的に使用される場合は、無し

危険有害な分解生成物: 二酸化炭素
一酸化炭素

11. 有害性情報

成分	危険有害性クラス	危険有害性区分	ばく露経路	標的臓器
ポリメルカプタン硬化剤	分類の必要なし			
酸化チタン	分類の必要なし			
硬化促進剤	急性毒性	区分4	経口	
	皮膚腐食性	区分1C		
充填剤	分類の必要なし			

経口毒性: Acute toxicity estimate (ATE) : > 2,000 mg/kg
方法: 評価計算

12. 環境影響情報

成分	危険有害性クラス	危険有害性区分
硬化促進剤	水生環境有害性(急性)	区分3

一般環境有害性情報: 下水管/地表水/地下水中に捨てないこと。

13. 廃棄上の注意

推奨廃棄方法: 廃棄物や残渣は地方自治体の規則にしたがって廃棄すること。

汚染容器包装の廃棄方法: 洗浄不可能なパッケージは、中の製品と同じ方法で処分すること。
国及び地方自治体の規則に従って廃棄すること。

14. 輸送上の注意

一般情報

RID, ADR, ADN, IMDG, IATA-DGR において危険品ではない。

15. 適用法令

労安法 :

名称等を通知すべき有害物

酸化チタン

名称等を表示すべき有害物

酸化チタン

消防法

該当しない

毒劇物法 :

該当しない

PRTR 法 :

該当しない

16. その他の情報

発行日:

20.06.2017

注意:

この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。

ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含み、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含みいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。